



# 2023年4月 セキュリティ対応状況と検知状況

2023年5月  
東日本電信電話株式会社

## セキュリティ対応状況

米OpenAIが開発した対話型AI「ChatGPT」について世界中で利活用が広まっておりますが、それと同時に機密情報を入力したことによる情報漏洩が問題となっております。「ChatGPT」は幅広い分野の質問に対し、対話形式にて詳細な回答を生成するAIチャットボットです。質問に回答するだけでなく、特定の製品の説明や大量データの分析、ソフトウェアの開発・デバッグなども可能であることから業務の効率化等を目的に活用が始まっております。

一方で、非常に利便性が高い反面、Web版の「ChatGPT」において入力したデータをもとに回答が生成され、機密情報の漏洩に繋がる懸念も持たれています。そのため「ChatGPT」の利用する際には、以下のような点を意識して利用することをお勧めいたします。

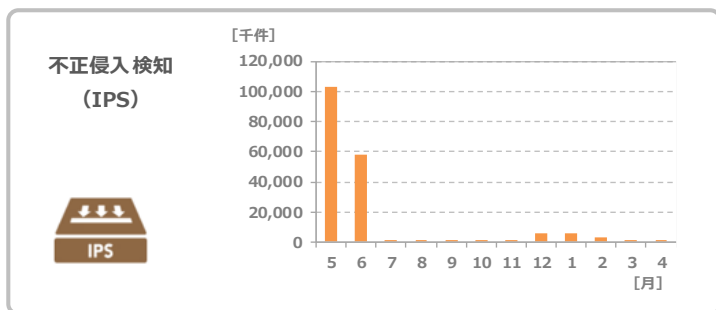
- 機密情報や個人情報を入力しない
- オプトアウト（明示的に入力データが活用されないよう宣言すること）を申請する

参考 ITmedia<https://www.itmedia.co.jp/news/articles/2303/28/news100.html>

## セキュリティ検知状況

- ・ おまかせサイバーみまもり専用BOXで検知したアラート数をNTT東日本が集計
- ・ 集計期間：2022年5月～2023年4月

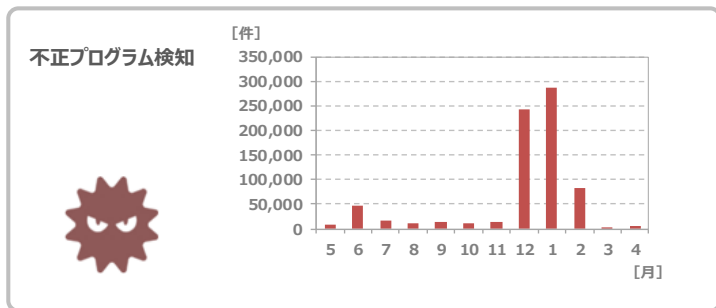
### 不正侵入検知



直近12カ月平均：15,295,763件  
2023年4月：1,040,462件

直近12カ月の月平均に比べ低い検知状況が継続しています。引き続きサーバ等を公開する際には十分にセキュリティ対策を実施してください。

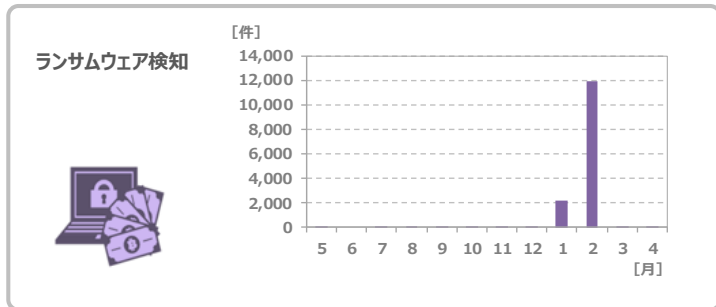
### 不正プログラム検知



直近12カ月平均：62,027件  
2023年4月：4,886件

直近12カ月の月平均に比べ低い検知状況が継続しています。引き続きサーバ等を公開する際には十分にセキュリティ対策を実施してください。

### ランサムウェア検知



直近12カ月平均：1,186件  
2023年4月：13件

直近12カ月の月平均に比べ低い検知状況が継続しています。引き続きサーバ等を公開する際には十分にセキュリティ対策を実施してください。